

令和5年度「指導と評価の年間計画」（シラバス）

教科	科目	解説年 （年）	単位数	教科書名	副教材
国語	古典探究	2	1	高等学校 精選 古典探究（第一学習社）	・基礎から学ぶ解析古典文法三訂版（桐原書店） ・カラー版新国語便覧（第一学習社）

到達目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
評価の観点	<p>【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。</p> <p>【思考力・判断力・表現力】 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。</p> <p>【主体的に取り組む態度】 言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、古典に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めようとしている。</p>

月	考查	教材名	学習内容	時数	評価方法
4	中間 学期 考查	古今著聞集	・著名な和歌にまつわる話を読み、説話として語り伝えられた背景事情について理解を深める。 ・文語のきまりについて理解を深める。	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業態度</li> <li>・発問評価</li> <li>・指名音読</li> <li>・ノート（ワークシート）提出</li> <li>・小テスト</li> <li>・定期考查</li> </ul>
5	期末 一学 期考 査	推敲 呉越同舟	・書き手の考えや目的を捉えて内容を解釈し、構成や表現についての確に捉える。 ・訓読のきまりについて理解を深める。	4	
6・7		徒然草	・争乱と政変の時代を生きた作者の、世の諸事象に向けた批評の目を通して、ものの見方や考え方を深める。 ・我が国の文化の特質について理解を深める。	3	
8・9	二学 期中 間考 査	伊勢物語	・学習の見直しをもって歌物語を読み、和歌のよまれた事情が記述された歌物語の特徴について、理解を深めようとしている。	3	
		大和物語	・和歌のよまれた事情を語る、散文性や叙事性の強い歌物語を読んで、古典の世界の多様性を知る	2	
9	二学 期期 末考 査	背水之陣	・史伝を読んで登場人物の言動を押さえ、韓信のとった作戦の巧みさを理解する。 ・史伝という文章の種類をふまえて、構成や展開を的確に捉える。 ・史伝という文章の種類とその特徴について理解を深める。 ・訓読のきまりについて理解を深める。	3	
10		源氏物語	・敬語表現に関する文語のきまりへの理解を深める。 ・人物造形・心理描写・和歌の役割などに注意しながら、積極的に内容を捉えようとしている。	3	
10		蜻蛉日記	・女性による日記文学作品を読んで、その成立背景や他作品との関係をふまえて、内容の解釈を深める。 ・心情描写に注意しながら読み、積極的に自分の考えを広げたり深めたりしようとしている。	3	
11	学 年 末 考 査	鴻門之会	・戦乱の時代を生きた人々の人物像について考察を深め、構成や展開を的確に捉える。 ・史伝を読み、自分のものの見方や考え方を深める姿勢を養う。 ・我が国の文化と外国の文化との関係について理解を深める。 ・各場面の展開を整理し、登場人物の言動から、それぞれの心情や性格を導き出して捉えようとしている。	3	
12		平家物語	・軍記物語を読んで、登場人物の行動と、それを支える思想や歴史的背景を理解し、考えを深める。 ・文章の種類や和漢混交文という古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。	3	
1・2	学 年 末 考 査	四面楚歌	・追い詰められていく項王の心境を読み取り、人間の生き方についての考えを深める。 ・史伝という文章の種類をふまえて、構成や展開を的確に捉える。 ・訓読のきまりについて理解を深める。 ・「四面楚歌」と「鴻門之会」とを粘り強く読み比べ、それぞれに描かれた項王の人物像の違いと、その違いが生じた理由を説明しようとしている。	3	
3		万葉集・古今和歌集・新古今和歌集	・わが国の伝統文化の一つである和歌の表現の特色を理解し、成熟期の和歌を鑑賞する。 ・和歌という文章の種類や古典特有の表現に注意して、内容を的確に捉える。	2	